

# 石油企業による「LNG」に関する欺瞞

私たちは米国テキサス州に拠点を置く環境団体 Oilfield Witness です。私たちは光学ガス画像 (OGI) カメラを用い、石油・ガス産業による汚染を記録しています。私たちは 25 年以上にわたり、石油・ガス産業による汚染を研究し、記録してきました。日本の市民、銀行、政府の皆さんに私たちのメッセージを届けるため、米国から来日しました。

## 1. 気候危機は悪化している

米国は歴史上のどの国よりも多くの石油・ガスを生産しており、LNG (液化天然ガス) 輸出で世界をリードしています。パーミアン盆地では、1 日あたり約 600 万バレルの石油を企業が採掘しています。Oilfield Witness が長年記録してきたデータは、企業が石油を生産すると、必然的にメタンなどの汚染物質を排出することを示しています。メタンは気候危機を悪化させる温室効果ガスです。石油・ガス業界は、1950 年代から気候危機とその汚染について嘘をつき続けてきた長い歴史があります。石油やガスによる汚染の多くは目に見えないため、彼らはその存在を否定できますが、彼らが嘘をついているかどうかを明らかにできるのは光学ガス画像カメラのような技術だけです。化石燃料採掘の増加が気候危機を増幅させるのは明らかです。



## 2. 化石燃料業界の「クリーンな LNG」という約束は誤り

気候科学は、壊滅的な影響を防ぐために石油とガスの採掘をやめなければならないことを示しています。化石燃料会社は石油とガスの掘削から利益を上げ続けたいと考えています。彼らは財産を守るために、LNG が気候変動の解決策であると政府を説得するキャンペーンを開始し、LNG の輸出は「地球上で最大のグリーンイニシアチブ」であると主張しています。しかしこれは嘘です。「全体として、燃料源としての LNG の温室効果ガス排出量は石炭よりも 33% 大きい」とロバート・ハワース博士は述べています。日本はこの偽りの約束の被害者です。日本政府と銀行は、米国および世界の LNG 事業に資金を提供しています。



ルイジアナ沿岸を通るこのような船舶が、汚染を引き起こす LNG を米国から日本に輸出しています。

## 3. LNG は人々を病気にする

全ての LNG の分子は大地の穴から始まります。液化されて LNG となったガスは、米国のパーミアン盆地のような油田から採掘されています。採掘、処理、輸送の過程で、人間の健康に大きな悪影響を与える揮発性有機化合物 (VOC) を排出します。これらには発がん性物質のベンゼンやホルムアルデヒドが含まれます。この有毒なガスの採掘、処理、輸送はパーミアン盆地、メキシコ湾岸、日本に悪影響を与えています。

## 解決策：日本は LNG への投融資をやめるべき

日本の政府と銀行は LNG や新規ガス生産事業への支援をやめるべきです。日本は太陽光や風力などのクリーンな再生可能エネルギーに投資し、移行すべきです。LNG は誤った解決策です。気候正義のための国際的な取り組みに参加してください！

## Citations:

- [1] "Defense, Denial, and Disinformation: Uncovering the Oil Industry's Early Knowledge of Climate Change." Common Home. Charlotte Taylor
- [2] "Behind the Push to Re-brand LNG as "Green." Drilled. Amy Westervelt, Andy Rowell.
- [3] "The Greenhouse Gas Footprint of Liquefied Natural Gas (LNG) Exported from the United States." Cornell University. Robert W. Howarth.
- [4] "Emissions of volatile organic compounds from crude oil processing – Global emission inventory and environmental release." Hamid Rajabi, et al.

# さらなる情報

## スライド「日本の皆さんへ：彼らはLNGがクリーンであると嘘をついています」

シャロン・ウィルソンによるスライドプレゼンテーションは、LNGが気候と健康に与える真の影響について説明しています。また石油・ガスインフラからのメタンとVOC汚染に関する光学ガス画像(OGI)映像が含まれています。

[bit.ly/slideshowLNGofw](http://bit.ly/slideshowLNGofw)

## ビデオ「LNGはエビ漁に害を及ぼす—カメラが汚染を視覚化」

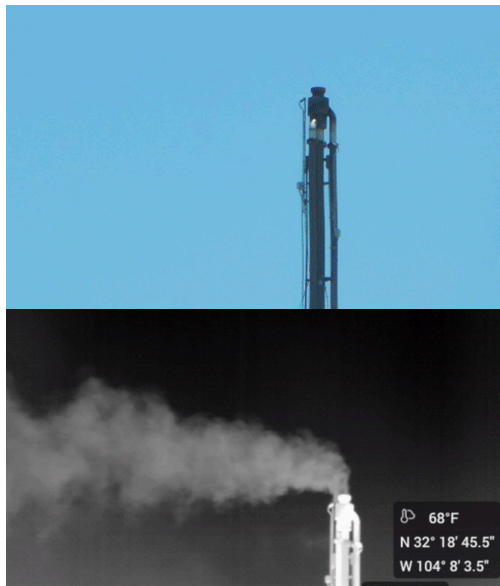
Oilfield Witness は、ルイジアナ州湾岸のエビ船で「Fishermen Involved with Sustaining Our Heritage (FISH)」のメンバーを訪問。FISHメンバーのタッド・セリオット氏は、ベンチャー・グローバルのカルカシュー・パス LNG 輸出施設 (CP1) がエビ漁師としての彼らの生計にどのような影響を与えたかについて証言しています。

[bit.ly/shrimperLNG](http://bit.ly/shrimperLNG)

## ビデオ：「水圧破碎の姿」

このシリーズでは、テキサス州アーリントンでの水圧破碎法(フラッキング)によって人生に深く悪影響を受けた人々を紹介しています。これは、都市環境でのメタンガス採掘による深刻な人的被害に光を当てています。

[bit.ly/4haPRMa](http://bit.ly/4haPRMa)



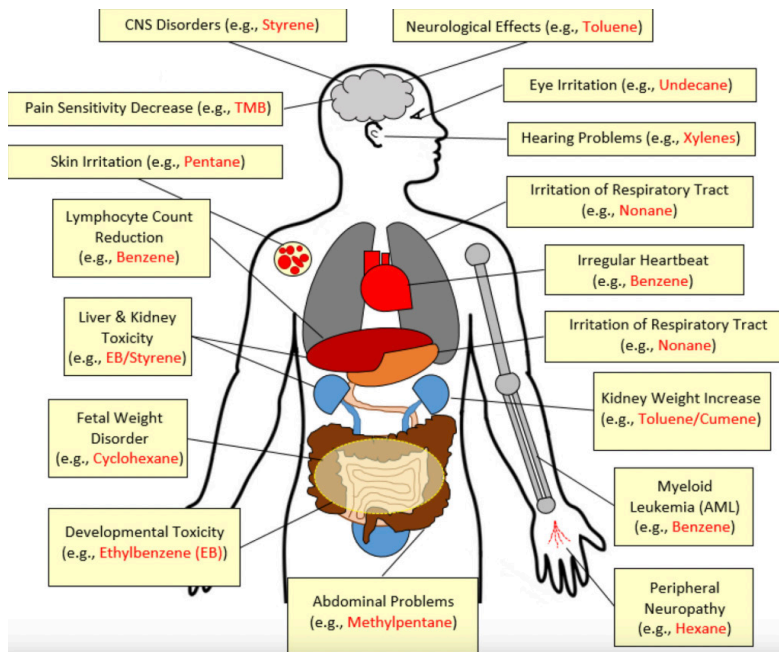
## 光学ガス画像

「点火されていないフレア」のOGI画像。ガスが適切に燃焼されていませんが、これは油田での一般的な慣行です。その結果、メタンが無制限に排出されます。上の画像は、点火されていないフレアが人間の目にどのように見えるかを示しています。下の画像は、光学ガス画像(OGI)がメタン排出を視覚化しています。



## オイル・ガス

このドキュメントは、石油・ガスによる汚染がどのように発生するのか、そしてなぜ「技術的解決」が機能しないのかについての証拠がまとめられています。上流、中流、下流の排出源からの汚染について説明しています。  
[bit.ly/fieldnotesofw](http://bit.ly/fieldnotesofw)



Oilfield Witness の事務局長シャロン・ウィルソンは、光学ガス画像(OGI)カメラを使用しています。

## 石油・ガスによる汚染は健康を害す

この画像は、揮発性有機化合物(VOC)が人間の健康にどのような影響を与えるかを示しています。石油・ガスの採掘、処理、輸送のすべての段階でVOCが排出されるのが一般的です。研究資料はこちら：[bit.ly/3PQPEvn](http://bit.ly/3PQPEvn)